



駒澤会だより

第3号

(2005年1月1日)

発行：駒澤大学 駒澤会

◆◆◆山梨研修旅行レポート◆◆◆ (フルーツパーク&富士屋ホテル)

10月2日(土)~3日(日)、28名の会員が参加して恒例の秋の研修旅行が開催されました。

厚生部では数回の部会を開いて案を検討してきました。今年は余り遠くへ足を伸ばさずに、ユックリ出来て親睦が深められる処は? との観点で「笛吹川フルーツ公園」の散策と公園内にある富士屋ホテルに泊まる案を進めました。



10月2日午前9時、爽やかな秋の日差しの中、バスは駒澤大学を出発し、環七から甲州街道を経て中央高速へと快走して行きました。長いトンネルを抜け、少し走ると右前方の中腹にフルーツパーク&富士屋ホテルが見えて来ました。最初の見学地である武田信玄の菩提寺である恵林寺に参拝し、昼食には甲州名物の「ほうとう」を頂きました。

14時頃にはフルーツパークに到着し、参加者は広い公園内をおもい思いに散策して、秋を満喫していました。

ホテルでの研修は奈良総長先生の講話をお聞きました。会員の年層に合ったお話で大変ためになりました。引き続いての懇親会では、恒例の抽選会やバス乗車中にグループ単位で行ったクイズの順位発表など、大いに盛り上がりました。その後、休む方、カラオケで歌う方等々。楽しく過ごした一日目が暮れて行きました。

二日目(10月3日)は未明から降り始めた雨に、期待していたホテルからの美しい眺めはお預けとになってしまいました。雨足が強いため予定していた昇仙峡見物の計画を変更してワイナリー見学の後、



早めのお昼を食べて甲府を後にしました。ご参加頂いた皆様には、雨のため計画変更をする事になり申し訳ありませんでした。次回の研修旅行は更に工夫して、楽しく有意義なものにするべく厚生部全員で取り組んで行きたいと思えます。

(厚生部
井上 記)



◆◆◆部長副部長の一部交代について◆◆◆

総務部および広報部においてはそれぞれの部長および副部長が大変ご多忙のため、しばらくの間部会が開かれておりませんでした。その為部の運営や活動にも支障を生じかねない状態となり、かねてより駒澤会役員の間で再活性化の方策について論議が交わされて参りました。このような状況を踏まえて、一部前任の各部役員ともご相談した結果、活動に参加する事が困難な場合には早めに交代すべきとの意見が固まり、10月度定例役員会において部長・副部長の交代を審議・決定した次第です。交代される方は以下の通りです。なお、新しく役員に選出された方は前任役員の任期終了の時点まで、即ち来年度委員総会までの任期となります。

	新任	前任
総務部長	吉田 洋一 氏	萩原 孝久 氏
総務部副部長	新島 泰宏 氏	神山 雅夫 氏
広報部長	田中 隆一 氏	月村 貴久江 氏



「第4の御縁」 総務部長 吉田 洋一

その時私は18才、アルバイト先で2才上のS氏の知遇を得た。彼は曹洞宗寺院の子息で駒大仏教学部の学生と自己紹介した。彼の得意の民謡と面白い体験談に魅了され、他の仲間と共に度々痛飲した。これが最初のご縁とすると、次は学校を卒業して就職した時、新入社員研修でお世話になったのが鶴見の総持寺で、生まれて初めて坐禅を経験した。その後世帯を持ち、三人の息子に恵まれたが、なんと全員が駒大生になろうとは!!第3のご縁。お蔭様で、足かけ6年教育後援会に係わり、上二人は卒業しているので、現在2/3は駒澤会、1/3は未だ後援会所属ですが、いい加減駒澤会を手伝えとの厳命を受け、期中ではありますが第4のご縁と思い、来年5月返は非力も顧みず何とか努めさせて頂く所存です。ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



広報部長 田中 隆一

この駒澤会には、6年ほど前に長女が駒澤大学を卒業する折に、入会いたしました。現在、附属高校の教員をしており、大勢の卒業生が駒澤大学にお世話になり、娘までもお世話になり、何かお手伝いできればと考えておりました。また附属卒業生の父母も大勢、この会に所属していることもあり、懐かしいお顔にお目にかかれることも楽しみです。いろんな方と、駒澤会での広報活動を通じて交流したり、懇親会などで楽しくお話できればと考えております。職場でも駒澤会に良く似た一如会という組織があります。4年前よりその事務局を担当することになり、いろんな活動に参加してきました。父母の方々の工夫の数々を見せていただき、とても参考になりました。この度広報部長に推薦され、戸惑っております。今までは、活動を見守っていたのですが、今度は父母として広報部長として企画し、活動し、活性化していかななくてはいけない立場に立ち、大いに戸惑っています。今まで見ていただいたいろんな活動や工夫を少しでも活かしながら、部員の皆様方のお力をお借りし、任期を終えたいと思っております。よろしくご助力をお願いいたします。



◆◆◆忘年会レポート◆◆◆

若者で賑わう街“原宿”で、年忘れには少し早い忘年会が“南国酒家”で行われました。

今年は教育後援会から森屋会長、齊藤・篠田両副会長も出席され、森屋会長より「駒澤大学発展のためには教育後援会と駒澤会の協力が不可欠である」とのご挨拶をいただき、これを受け、磯田会長より、「力強いことです。微力ではあるが最善を尽くしたい」と謝辞を述べられ、また、「ここ数年入会者が激減した会員をどのように増やすかが、本会のこれからの課題である」との発言もあり、駒澤大学発展のために協力すること、また、会員確保のための広報活動に、一層の努力が必要との認識を、出席者一同再確認しました。

駒澤会の運営に携わる副会長、総務部、厚生部、広報部の紹介の後、会食・懇談。今回は新委員の方々の参加もあり、カラオケなど会の進行にもご協力いただき、和やかなひとときを過ごし、参加者一同、別れを惜しみながらの散会となりました。

いろいろな方に出会いの輪を広げるために、皆様方も一度参加してみませんか。来年はまた新しい方との出会いを楽しみにしています。(広報部 玉川 記)



◆◆◆会員紹介【玉田武子さん】◆◆◆



駒澤会初期の頃よりの会員でいらっしゃる大先輩、玉田武子さん(74歳)にお話しを伺う機会を得ました。

現在も荒川区東日暮里でガリ版印刷所「有限会社不二プリント商会」の現役社長さんでいらっしゃいます。時には新聞等で玉田さんの人となりを紹介されているので御存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。主な仕事は、国民的漫画“サザエさん”のアニメがテレビ放送開始以来 35年間もの長きにわたって、“サザエさん”の台本を作り続けていらっしゃるとの事です。

昨今の電子化の時代に“サザエさん”の台本だけは、ガリ版刷りの手書きが使われているのだそうです。学生時代に担任の先生が答案用紙や学級新聞を鉄筆を使ってやすり版の上のロウ原紙に手書きしていたあの作業と同じ事を、このパソコンの時代に、“サザエさん”の台本だけは玉田さんの手によって行われているのです。以前は、刑事コロンの台本も手がけていたとの事でした。ガリ版刷りの台本は読みやすい、あたたかい、わかりやすい、見やすいと、声優さん達からの強い要望がある為、続けていらっしゃる



の事でした。一つの番組を作るのに、1週間位はかかるし、ロウ原紙等の原材料も入手するのが難しく、パソコンの普及とともに、ガリ版の台本の利益はなく、ほとんどボランティアの様だけど、“サザエさん”とは昭和44年10月5日放送開始以来35年のおつきあいだから玉田さんがお元気で働ける限り、又、台本の要望のある限り、頑張っって続けて行きたいと語って下さいました。手間のかかる作業を、ほとんど利益もなく、もくもくと頑張っっていらっしゃるのを拝見して本当に頭の下がる思いでした。

(広報部 高橋 記)



は「則ち早くみ取り下さぬまで、
景清 いずれ沸かしことあらば、その時
には頼朝の面かゝるひて対面せん、
阿茶屋、それではいゝんさも早く……
いえ、あまりにせいでば争えに損じ
る……
景清、死は軽くしてあし、生は重くして
難し……(具の方へ)と少きはじめて

昭和四十六年、開校九十周年記念の折、OB会が「駒澤会」として発足、
当時は卒業式に机を前に、津村先生と五、六名の委員が、父兄の方々に呼
びかけ、駒澤会入会金を頂いたものです。現在は振込になっております
が……
五十七年、開校百周年を契機に「駒澤会奨学金」制度を設け、今日迄数
多くの奨学生を送り出してあります。
四十四年玉電廃止により「駒澤大学」駅設置の為、署名運動に駆けずり
回った記憶が今甦って参りました。
五十二年「駒澤大学」駅が誕生し、キャンパスに向う大勢の学生の他、
一般の乗降者も多い様です。
私、保坂総長から現在の奈良総長まで八代の総長の下に仕えて参りまし
た年月を振り返り感無量でございます。
その駒澤大学、駒澤会発展の礎には、既に遷化なさいました藤田俊訓名
誉総長の多大なお力が寄与なされたと信じております。
現在の駒澤会役員の皆様はお若くて、発刺と駒澤会発展の為に取組んで
いらっしやるお姿に敬服し、且又期待して止みません。
同期の桜は、いつしか一人、二人とリタイアしてしまい、出席出来るの
は私一人位になってしまいましたがお若い役員皆様と交流出来る幸せを、
心から感謝し、梅檀林「信、誠、敬、愛」を心にききみ、一日、一日を大
切に、有意義に過ごして行きたい所存です。
貴重な駒澤会日より、三号発行に当り、駒澤会の益々の発展と役員皆様
のご活躍と、ご健康を心より祈念申し上げます。
十二月一日

駒澤会に寄せて

駒澤会 玉田武子 記

◆◆◆行事予定◆◆◆

- 12月24日(金)～1月7日(金) 大学冬季休業
- 1月22日(土) 新年賀詞交歓会
- 1月28日(金) サッカ一部祝賀会
- 1月下旬 役員会
- 2月15日(火) 吹奏楽部祝賀会
- 3月25日(金) 卒業式
- 4月2日(土) 入学式
- 4月 役員会
- 5月14日(土) 教育後援会定期総会
- 5月21日(土) 駒澤会委員総会

会員計報		
上野 景造	様	(2004.3)
菅井 善草	様	(2004.3)
江野下 義人	様	(2004.6)
ご冥福をお祈りいたします		

編集後記

第2号より掲載した会員紹介は、今回は玉田さんの紹介をさせていただきました。会員の方々のそれぞれの世界を、少し見せていただくのは楽しく嬉しいことです。今後も続けていきたいと広報部一同思っておりますのでご協力ください。会員の皆様方からのご紹介やご意見をいただければ幸いです。皆様方の協力により、更に紙面を充実させていくつもりです。